



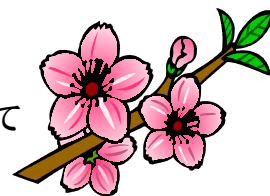
- 若年性軽度認知症・高次脳機能障害ケアセンター
- 地域学童保育・子育て支援センター
- ケアマネジメントセンター
- 土曜日プログラム

えにし \* 縁 \* enishi \* エニシ \* えにし

啓蟄を過ぎて、いよいよ農作業開始!?

まどかにも「荒れ果てた」畑があります。

事業を始めたのが秋なので、もう農作業には時期遅れで、そのまま放置しておいたら、なんだかすごいことになってしまいました。



興味のある利用者さんや元気な子どもたち。それから、地域で手伝ってくれる農業普及指導員( ^o^ )の力を借りて、何とか畑を復興させようと考えています。

知恵と力と機械をお持ちでご協力頂ける方は、是非ご連絡ください。

## ちかごろの まどか

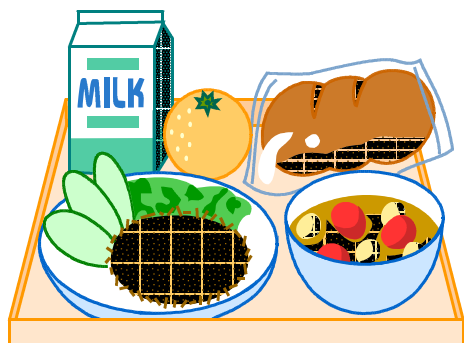
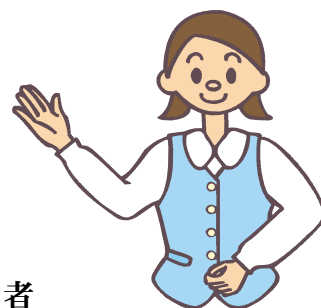
利用者さんが一名、定期的に利用しています。

スタッフとキャッチボールをしたり、家事を手伝って頂いたりマメに活動されています。

陽当たりの良い窓際のソファが定位置。ゆっくりした時が流れています。

スタッフと一緒に食事時間も楽しみの一つ。

自分の分もスタッフに分けてくれようとするくらい気配りのある利用者さんです。



一方、スタッフにとって目下の懸案事項は「献立作り」。ケアスタッフは決められたものを作ることはできても、栄養価も考えた献立を1から考えるのはちょっと苦手。

パソコンの力を借りて毎日悪戦苦闘しながら美味しいものを作ろうと頑張っています!!

是非、試しに食べに来てみてください。

◆デイケア事業

厳しい冬もようやく先が見えて来ていますね。暖かくなったら、いよいよ「運動療法」や「園芸療法」など『屋外プログラム』の出番です。特にサイクリングやウォーキング・トレッキングなどの運動系は、まどかの十八番。颯爽と自転車に乗って筑波山麓を駆けめぐりませんか？



INFORMATION

若年性・軽度認知症デイケア事業においては、要介護認定を受けている方の場合、介護保険サービスを優先されるよう助言させて頂いております。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

◆居宅生活支援事業

軽度認知症の方のご自宅に訪問し、話し相手・散歩・病院の付き添いなどいわゆる家事援助以外の支援を行い、利用者の「出不精」を緩和し、他人との交流のきっかけ作りを行います。基本料金は1時間あたり1,000円です。

学童保育部門

◆学童保育が本格的に稼働します

いよいよ新学期間近。まどかにとっても新しい子どもたちとの出会いが始まります。新一年生だけでなく、それぞれのご家族のライフスタイルの変化によって新しくニーズが生まれた子どもたちも。それぞれの希望や思いをしっかりと受け止めて、新しい環境に早く慣れて、活発に過ごして行ければと思っています。

◆就学後の特別支援学童保育も可能です

あらゆるニーズにお応えするのがまどかのコンセプト！制度で対応できない発達期の支援についてもお気軽にご相談ください。



◆介護保険サービスを利用されたい方に、ケアプラン作成及びサービス事業所との連絡調整を行います。

◆医療・福祉制度に関する相談をお受けし、利用可能な制度のご紹介や連絡調整を行います。

- ◎障害者自立支援制度
- ◎児童福祉
- ◎母子福祉・子育て支援・奨学金制度
- ◎精神保健・こころの相談



◆失業・生活資金・住居等に関する相談をお受けし、関係機関のご紹介や連絡調整を行います

- ハローワーク等雇用に関する制度
- 生活保護
- 公営住宅
- 勤労者融資制度等
- 多重債務
- 虐待・成年後見・DV

### 「土曜日プログラム」

月1回のペースで、いろいろな企画を行っています。

中でもキッチン系のプログラムは大人気！

2月はプロのパティシエのに来て頂き、ケーキ作りを行いました。

みんなのニコニコ顔の口の周りはベトベト・・・。

にぎやかな様子はホームページにアップしてありますので、良かったらのぞいてみてください。



土曜日プログラムでは、障碍のあるなしにかかわらずご利用できる企画を考えています。

「こんなことやってみたい」とか「こんなことを提供してみたい」といった企画がありましたら可能な限り実現していきたいと思っています。遠慮なくお申し出ください。

### 4月以降のプログラム



vol. 8	4月 2日 (土)
vol. 9	5月 14日 (土)
vol. 10	6月 11日 (土)

桜が咲いていて暖かい日であれば、おはぎを作って散歩にでも・・・。  
 武藤先生のカラーセラピー  
 クッキー作り



\*\*\*詳しくはホームページで

検索

## スタッフ短信

今回は 館長 渡辺 夏子 のプロフィールをご紹介します。



ウィンドウズが開発される前のパソコンソフト開発に携わっていたものの時代の趨勢に追いつけそうもないと見切りをつけ、ホームヘルパーとなる。「つくばの普通の暮らし」にびっくり仰天の繰り返しだったが、妙にはまって5年。介護保険が始まって介護予防通所事業に携わり、その後グループホームで認知症高齢者の暮らしに関わり、「人間の力」は不思議なものだと実感する。介護福祉士と介護支援専門員と社会福祉士の資格を持つ。社会福祉士試験は4回も受けたので、後進を励ます時のネタにしている。「道楽なくして仕事は考えられない」と、アマチュア市民オーケストラでヴィオラを弾き、年2回の演奏会に出ることが楽しみにしている。

## まどかサポーターのご案内

◆会員 まどかのサポーター会員は正会員と準会員に分かれています

正会員・・・年1回の社員（会員）総会で表決権1票を持ちます 年会費 1万円  
準会員・・・総会にて意見を申述できますが表決権は持ちません 年会費 5千円

★22年度の会員数目標は100名です。100名になると『認定NPO』になることができます。

(23年 3月 1日現在 正会員 33名 準会員 7名)

◎正会員でも準会員でも、持っている技能をまどかで発揮して頂く事が出来ます

## ボランティア


まどかでは、ボランティアを広く募集しています。児童の送迎や安全確保などを初めできることはたくさんあります。ぜひまどかボランティアネットに登録してください。

お申し込みは  ホームページで!!

\*\*\* ゆめのあとさき ~編集後記~ \*\*\*

「孤族」とか「無縁社会」が流行です。人との関わりができなかったり、したくなかったり。そのせいか皮肉なことに「暴走族」さえ減少したようです。一方で「ツイッター」なる簡易関わりも流行っています。うまく自分を言語化したり客観視したりできないみたい。いずれ地球上から言語がなくなるのでしょうか？聖書の記述が史実だとすれば、再び現代で神の逆鱗に触れてしまったのでしょうか。でも、その後に又人類の繁栄がやってきた事も同様に史実だとすれば、今はその過渡期だと好意的にとらえたいと思うのは、あまりに楽観的にすぎるのでしょうか。今後ともまどかをよろしく願いいたします。

◇文責 理事長 渡辺隆生 (つくば国際大学講師 社会福祉士)

NPO法人 まちなか交友館  
 まどか

特定非営利活動法人 まちなか交友館 まどか  
〒 300-4231 茨城県つくば市北条51-1  
電話 029-867-6117 FAX 029-867-6118  
ホームページ <http://www.machinakamadoca.org>  
利用条件等はホームページでご確認ください

